



発行所 社 津別新報 北前通東部郵便局40の3 津別 電話 (0152) 76-2710 FAX (0152) 76-2768 印刷所 株式会社大成印刷

津別病院 内科・外科・歯科 整形外科・消化器科・泌尿科 副院長 山下貞史 院長 大川原啓子 電話 76-2211

森林・資源の有効活用目指す

つべつ木質バイオマスセンター

木材買い取りや供給を学ぶ

2021年度林野庁補助事業「地域内エコシステムモデル構築事業」再エネ勉強会「木質バイオマスの収集と利用の実現」が11月17日、新庁舎1階健康ホールで開催され、町民30人が参加して開かれた。

津別町森林バイオマス利用促進協議会では、津別町の特性に応じた新エネルギーの導入促進を図るために、森林・林業ならびに木質バイオマスエネルギーに関する取り組みの調査及び協議を行っている。

森林整備の促進を目的とし、林地未利用材の有効活用を図る仕組みとして令和5年に稼働予定の「木質バイオマスセンター」の建設に向けて津別町全体で森林・地域資源を全うすることなく利用できる仕組み構築を目指している。

勉強会では「木質バイオマスセンターとつべつウッドロスマルシェの仕組みづくり」について町民向けに取組の内容を説明し、町民に参加してもらった。意見交換も行った。

町民が木材持ち込み 買い取り価格を検討

木質バイオマスセンターの機能の一つである「つべつウッドロスマルシェ」では①森林所有者への利益還元および森林所有・地域住民の機運醸成の場づくり、②森林整備に資する林地未利用材と有効活用と収集する仕組みづくりの2つを目的

ドロマルシェを受け入れる場所も予定されている。現在決まっているのは、週木・土曜日の2回受け入れる樹種、受け入れ条件による価格などが決められ、参加記録表に記録するなどルールづくりをしている。本協議会は5年になるため、その間より多くの町民が参加してもらうために勉強会を開くため、多くの参加を呼びかけることにしている。



町民が参加して開かれた再エネ勉強会